

1年で3万組が利用するWEB招待状「Weddingday(ウェディングデイ)」 「憧れ」と「リアル」を追求した結婚式・二次会を提案する 公式インスタグラムアカウント開始！

結婚式・二次会トレンド情報、可愛い小物特集、DIY企画、面白ゲームなど
ウェディング全般のアイデアを続々配信予定

結婚式や二次会のWeb招待状サービス「Weddingday(ウェディングデイ)」(<https://weddingday.jp/>)を運営する株式会社canonica(カノニカ)(本社:東京都世田谷区、代表取締役共同創業者:千田弘和、安田直矢)は、この度「Weddingday(ウェディングデイ)」公式インスタグラムアカウント(weddingday.jp)を開始いたします。



ニュース・メディアのウェブサイト

無料で気軽。でもオシャレ。

スマートフォンで楽々作成が出来るWEB招待状

❤️ Weddingdayの公式アカウントです。

結婚式、二次会に関連するステキで役立つ写真や
情報をお届けします👰

皆様のお写真・招待状を #ウェディングデイ のハ
ッシュタグで投稿してください👉 編集部よりリポ
ストさせていただきます！

weddingday.jp/

jitterbug0129がフォロー中

<インスタグラムアカウント>

時代に合わせて進化を続けるウェディング業界もITの力を使うことが多くなり、WeddingTech(ウェディングテック)という言葉が多くみられるようになりました。「Weddingday(ウェディングデイ)」もWeddingTech(ウェディングテック)の先駆けとして、おしゃれなWeb招待状のサービスを提供しています。さらに、インスタグラムやSNSで情報収集を行うプレ花さんも増えていることを受け、「Weddingday(ウェディングデイ)」も公式アカウント開始に踏み切りました。

二次会にこだわることなく、「憧れ」且つ「リアル」な結婚式の描写やトレンド情報、可愛い小物特集、DIY企画、面白ゲームなどウェディング全般のアイデアを幅広く配信いたします。

また、実際の花嫁さんの経験を#ウェディングデイのハッシュタグで投稿していただくことで、「リアル」な結婚式・二次会のリポストレポートもおこなっていく予定です。

WeddingTech(ウェディングテック)とは

「ウェディング」と「テクノロジー」を掛け合わせ、ITや科学の力を使って結婚식을盛り上げる商品やサービスを指します。

【株式会社canonica(カノニカ)概要】

株式会社canonica(カノニカ)は、結婚式や二次会のWeb招待状を作成できるサービス「Weddingday(ウェディングデイ)」の企画・開発・運営を行っています。

「Weddingday(ウェディングデイ)」は当初、代表者である千田がエンジニアとして自身の結婚式・二次会のWEB招待状・参加者管理の為に作ったことから始まりました。パソコンやスマートフォンから簡単にアクセスが可能で、場所を問わず手軽におしゃれなWEB招待状の作成・編集、参加者管理が可能などが特徴です。これまで紙の招待状で行っていた出欠確認をWEB招待状に置き換えることで、煩雑なやり取りをスマートにし、コスト削減を実現しています。

サービス開始以来紹介や口コミで利用者を増やし、2017年の登録ユーザー数は3万組、2018年4月時点での累計利用者数は約310万人(ゲスト回答者を含む)に達し、現在は結婚式・二次会を挙げる約10組に1組のカップルに利用頂いています。(出典:[経済産業省「サービス産業実態調査」](#)、[厚生労働省「人口動態統計月報年計」](#)、[ブライダル総研「婚姻数予測」](#))

さらに2017年には、結婚式・二次会費用の事前決済を可能にする「かんたん会費支払い」機能をリリースし、WeddingTech(ウェディングテック)の浸透に注力しています。

■社名:株式会社canonica

■代表者:代表取締役共同創業者 千田弘和、安田直矢

■設立:2017年10月2日

■canonica企業サイトURL:<https://canonica.co.jp>

■「Weddingday(ウェディングデイ)」サービスURL:<https://weddingday.jp/>

【インタビュー実施のお願い】

代表取締役 共同創業者 千田弘和

大学卒業後はエンジニアとしてシステムインテグレーターで働く傍らフリーランスとして数多くのWebサービスの企画・制作・運営に携わる。ITベンチャーの立ち上げや農業・IT分野での起業を経て、2013年に株式会社WILBYを設立。Webマガジン「SAKIDORI」を立ち上げ、2017年に同社の全株式を株式会社ビックカメラへ売却。2017年に株式会社canonicaを設立し「Weddingday(ウェディングデイ)」を運営する。

代表取締役 共同創業者 安田直矢

株式会社インテリジェンスにてIT関連企業の採用支援に従事。その後、ネット系ベンチャー企業にて新規事業の立ち上げを経て、ヨーロッパ最大手の成果報酬型広告プラットフォームを運営するFyberの日本法人立ち上げに参画。2013年に株式会社WILBYを設立。Webマガジン「SAKIDORI」を立ち上げ、2017年に同社の全株式を株式会社ビックカメラへ売却。2017年に株式会社canonicaを設立し「Weddingday(ウェディングデイ)」を運営する。

【お話できること】

● 「Weddingday(ウェディングデイ)」について

- ビジネスモデル
- 今後のビジネス戦略
- ゲストが会費を事前にクレジットカードで支払える「かんたん会費支払い」機能について
 - 結婚式や二次会の会費は「当日現金払い」というこれまでの常識を覆し、受付をキャッシュレスにすることでスムーズな進行を実現。事前に支払うことでドタキャン率の減少にもつながっています。またパーティーの開催日より前に会費を受け取ることもできるので、当日はお金の心配をせずに思う存分パーティーを楽しめます。